

技術者一覧（道路）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
131	高山国道事務所	道路	調査	令和3年 高山国道管内道路環境調査業務	株式会社 建設技術研究所	小川 大介
132	高山国道事務所	道路	調査	令和3年度 中部縦貫環境調査業務	いであ株式会社	鈴木 麻未
133	高山国道事務所	道路	調査	令和2年度 飛騨地域地質調査業務	(株)テイコク	藤井あゆみ
134	高山国道事務所	道路	土木	令和2年度 中部縦貫町方高架橋PC上部工事	株式会社IHIインフラ建設	山下 恭平
135	高山国道事務所	道路	土木	令和2年度 41号東漆山地区法面防災工事	坂本土木(株)	NGUYEN THANH
136	高山国道事務所	道路	土木	令和3年 41号新左近橋橋梁下部工事	大豊建設(株)	土原 和樹
137	高山国道事務所	道路	土木	令和3年度 41号宮田地区歩道整備工事	金子工業(株)	池本 透馬
138	高山国道事務所	道路	調査	令和2年度 高山国道管内電線共同溝設計業務	セントラルコンサルタント(株)	中村美沙
139	高山国道事務所	道路	土木	令和2年 高山国道管内橋梁点検設計業務	中央コンサルタンツ株式会社	柳鳥 有希
140	高山国道事務所	道路	調査	令和2年度 中部地方整備局管内岐阜北地区道路防災業務	中央復建コンサルタンツ株式会社	角田 裕一
141	高山国道事務所	道路	調査	令和3年度 単価契約高山国道管理関係図面作成業務	(株)ユニオン	石神 直哉
142	高山国道事務所	道路	土木	令和3年度 高山国道管内施設補修工事	株式会社 林工務店	小峠 敢太
143	高山国道事務所	道路	その他	令和3年度 高山国道管内トンネル照明設備工事	未永電気株式会社	高木 優
	高山国道事務所	道路	その他	令和3年度 高山国道管内トンネル照明設備工事	未永電気株式会社	大江 正悟

【調査】令和3年 高山国道管内道路環境調査業務



発注者：高山国道事務所 受注者：株式会社 建設技術研究所



小川 大介
2016年入社

入社後は、河川における自然環境の調査や、大気・騒音などの生活環境の予測業務に従事した後、2021年4月から本業務に携わっています。



＜業務の目的及び概要＞

この業務は、国道41号の工事範囲における希少動植物の分布状況を調査し、環境影響の評価や保全対策の検討・実施を行うことで、環境に配慮した道路事業を実現させるものです。



林内での着生植物調査



湿地での動植物調査

・現場での私の役割

現場では、主に現場管理担当として活動するとともに、自らも調査員として、動植物の調査を実施しております。また、調査結果を分析し、環境影響の評価や保全対策の検討も実施しています。

・建設業を選んだ理由

子供の頃から自然や生き物が大好きで、毎日のように山や川で遊んでいました。大学で自然再生や環境保全対策を学ぶ中で、建設業という立場から日本の自然環境を守る取り組みに貢献したいと思うようになりました。

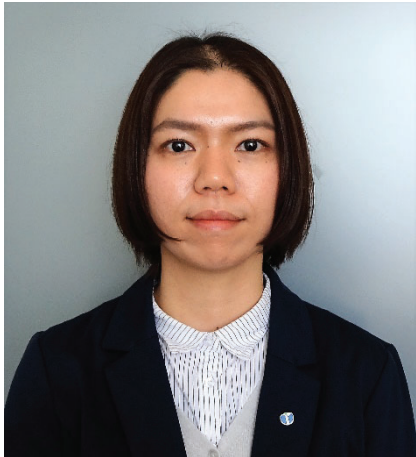
・未来をつくる若手技術者の皆様へ

業務を通じて、建設事業によって便利で安全・安心な暮らしを提供すること、環境影響を最小限に抑え日本の豊かな自然環境を守ること、を皆さんと一緒に実現させていきたいと思っております！

【土木】令和3年度 中部縦貫環境調査業務



発注者:高山国道事務所 受注者:いであ株式会社



鈴木 麻未
2017年入社

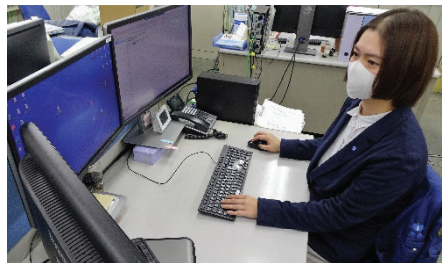
専門は開発事業における大気・騒音・振動への影響予測評価です。入社から主に環境影響評価の業務を担当しており、2021年4月から中部縦貫環境調査業務に携わっています。

＜業務の目的及び概要＞

中部縦貫自動車道事業において、事業が環境に与える影響を把握するため、動植物や騒音・振動等の環境調査を実施しています。



生物調査



執務室での解析作業状況



騒音・振動の測定

・業務での私の役割

工事箇所付近において騒音・振動の測定を実施しており、その測定結果の取りまとめ作業や環境に対する影響の検討を担当しています。

・建設コンサルタント業を選んだ理由

私は、自分の専門性を活かしながら、社会の役に立つ仕事に就きたいと思い、この仕事を選びました。また、複数の案件を抱えながら同時並行で作業を進める事も多い事から、多種多様な業務に関われる点にも魅力を感じました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設コンサルタントという仕事はインフラ関係の案件が多く、社会貢献度が高い仕事といえます。特に激甚災害が多発する昨今においては、人々の安全・安心な暮らしを守る事にも直結し、ほかでは得られない使命感や達成感を得る事ができると思います。

令和2年度 飛騨地域地質調査業務



発注者:高山国道事務所 受注者:株式会社テイコク



藤井 あゆみ
2013年入社

入社後社内研修を受けた後、主に国交省や県、市町村などの地質調査業務に従事し、2021年3月から飛騨地域の地質調査業務に携わっています。業務上必要な資格としては、地質調査技士を取得しています。

神岡町船津地区でのボーリング状況



<業務の目的及び概要>

この業務は、トンネル孔口・擁壁・橋脚予定箇所の地盤状況を得る目的で、ボーリング調査及び各種原位置試験・室内試験を実施しています。また、国道41号下呂市門原地区の整備ルートと比較検討する際の基礎資料の一部となる、地表地質踏査を実施しています。



機材の搬入状況



原位置試験の状況

・現場での私の役割

現場では、地質調査が安全かつ円滑に進められるよう、工程・安全管理を行っています。また、ボーリングコアの観察や地下情報を探る調査のため、日々オペレーターや先輩技術者と情報共有・意見交換し、適切な試験・試料採取に努めています。

・建設コンサルタント業を選んだ理由

私は大学では全く別の分野を学んでいましたが、地質分野への興味自体はあり、また、女性技術者の先輩がおられたため、それらに関係する職業として選択しました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、女性が少ない業種ですが、近年は働き方改革も進み、「男女関係なく活躍」できる仕事だと思います。少しでも建設コンサルタントに興味を持たれた方は、是非先輩方のお話を聞いてみてください。

【土木】令和2年度 中部縦貫町方高架橋PC上部工事

発注者：高山国道事務所 受注者：株式会社IHIインフラ建設

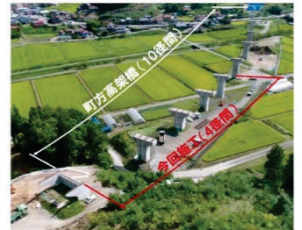


株式会社IHIインフラ建設
IHI Realize your dreams

山下 恭平
2007年入社

設計志望で入社したが現場に魅せられ現在は工事担当。

(プロフィール)
中国地方在住。主な勤務地は西日本。担当は橋梁新設工事。床版取り換えや耐震補強工事の経験もあり。



<工事概要>

中部縦貫自動車道の高山清美道路における橋梁上部工事。
高山市丹生川町に架かるPC4径間連結コンポ桁橋。
橋長：134.0m 有効幅員：10.5m 最大支間：37.05m

・現場での私の役割

監理技術者として従事。現場の安全管理・技術管理および運営全般を担当し現場の統括を務めている。

・建設業を選んだ理由

災害で道路が寸断され孤立した経験からインフラ整備の重要さに気づかされ社会基盤整備をおこなう仕事をしたいと建設分野に進学。建設工事の中でも花形工事と言われる橋梁メーカーへの道を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

何かと堅いイメージの業種でしたが多様性が認められ女性や若い技術者たちが日々活躍しています。技術の開発によって先進的な方法でおこなわれる現場には驚かされ、これまでに無かったものを造ることも可能になるかもしれません。建設業に従事しエッセンシャルワーカーとして社会インフラを支えていくことのやりがいは大きく、何かを成し遂げたい方にはおススメな職業です。

【土木】令和2年度41号東漆山地区法面防災工事



発注者:高山国道事務所 受注者:坂本土木株式会社



【工事の目的及び概要】
国道41号飛騨市北部にて落石対策として、対象岩塊をアンカー・ロープでの固定等を行う工事です。

NGUYEN THANH DUONG
グエン・タイン・ユオン
2020年入社

主に国交省発注工事の施工管理補助業務を行っています。2級土木施工管理技士を取得しました👌



施工管理状況



安全管理状況

・現場での私の役割
着手から完成まで現場を運営する中で、施工管理の補助業務として現場の照査・測量から書類や図面の作成、出来形・品質管理を行っています。また協力会社さんとの打合せ・危険予知活動・作業手順の確認を行い、無事故無災害で工事を終わられるように安全管理も行っています。

・建設業を選んだ理由
私は高校生の頃から図面と地図に興味を持ち土木建築系の大学に進学しました。自分が携わった構造物が長く残り、google mapで見ることができることに良さを感じています。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ
土木業といえばきつい・汚い・危険と言ったイメージを持たれがちですが、日々現場環境は改善され快適に作業しています。土木に興味を持っている方はぜひこの世界に飛び込んできてください。未来に残る構造物を一緒に造りましょう！

【土木】令和3年 41号新左近橋橋梁下部工事



発注者:高山国道事務所 受注者:大豊建設株式会社



土原 和樹
2016年入社(6年目)

私は2016年に大豊建設に入社後、名古屋支店に配属されました。1年目、4年目にはニューマチックケーソン工法を用いる現場に従事し、同様の工法を用いる今現場では現場代理人として従事しています。



＜工事の目的及び概要＞

この工事は国道41号屏風岩改良事業の一環である、『新左近橋』の建設に伴う橋梁下部工事です。この事業の目的は、防災上の危険個所を回避し、通行の安全性・信頼性を確保するものです。

この工事は、ニューマチックケーソン工法と呼ばれる特殊工法で橋脚を築造していきます。



測量作業状況

・現場での私の役割

現場では、一緒に働く協力業者の方が安全に作業できる環境づくりや、工程、品質、出来形、写真管理などを行います。

・建設業を選んだ理由

皆が皆やりたい仕事、目標があるわけではないと思います。私もその一人です。ですが、現場監督として働くうちに構造物ができあがる過程を知り、楽しさを覚えました。今では建設業という選択は間違っていないと思います。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この業界は休みが少ないなどマイナスイメージを持つ方が多いと思いますが、働き方改革もあり徐々に改善されてきていると思います。リモートワークで自宅にいながらできる仕事ではないですが、様々な土地で色々な人と出会いながら仕事ができるのもこの業界の魅力の一つだと思います。

【土木】令和3年度 41号宮田地区歩道整備工事



発注者: 高山国道事務所 受注者: 金子工業株式会社



池本 透馬
2020年入社

入社後半年ほど下呂市の治山堰堤工事に従事した後、2021年7月から宮田地区歩道整備工事に携わっています。



<工事説明>

この工事は下呂市萩原町宮田地区の下り線区間において一部歩道がないことから歩行者の安全を確保するため歩道の施工を行う工事です。



EPルートパイル削孔の作業状況

・現場での私の役割

現場では、安全巡視者として日々の作業が安全に進められるように安全管理を行っています。また、現場での作業状況写真の撮影も行っています。

・建設業を選んだ理由

私は、高校で土木について学び地図に残る仕事がしたいと思うようになりました。ほかにも地元に貢献したいと思いこの職業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は大変な作業もありますが、やり終えた時の達成感は何ものすごく感じられます。自分の頑張りが地域への貢献にも繋がるので誇れる仕事だと思います。

【土木】令和2年度 高山国道管内電線共同溝設計業務

発注者:高山国道事務所 受注者:セントラルコンサルタント株式会社



中村 美沙
(2019年入社)

大学卒業後、現在入社3年目です。道路交通部に所属し、本業務に携わっています。

＜業務の目的及び概要＞

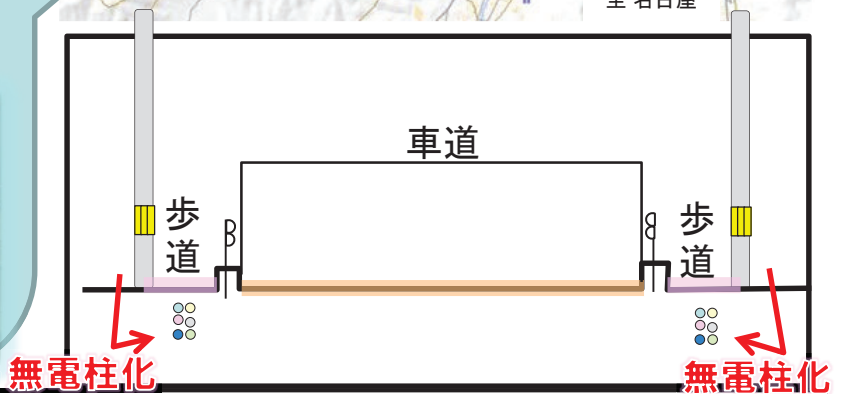
この業務は高山市内の(国)41号線を無電柱化するための電線共同溝設計を行うことを目的とする業務です。



現地踏査



WEB会議



・建設コンサルタントを選んだ理由

就職活動をする中で様々な土木関係の職種の中から、自分の描いたものが形となって人々の役に立つものをつくることのできる”建設コンサルタント”という業種に興味を持ち、この職種に決めました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設コンサルタントという職種は、女性が少なく、残業が多い印象があると思います。しかし、働き方改革により、残業も少なくなり女性も少しずつ増え、働きやすい職種になっています。また覚えることが多く、大変ですが、それ以上に知識が身になることが実感でき、やりがいを感じています。

【土木】令和2年 高山国道管内橋梁点検設計業務

発注者：高山国道事務所 受注者：中央コンサルタンツ株式会社



柳島 有希
2018年入社

入社後3年ほど橋梁の点検業務や補修設計業務に従事した後、2021年頃から耐震補強設計業務や計画策定業務等に携わっています。

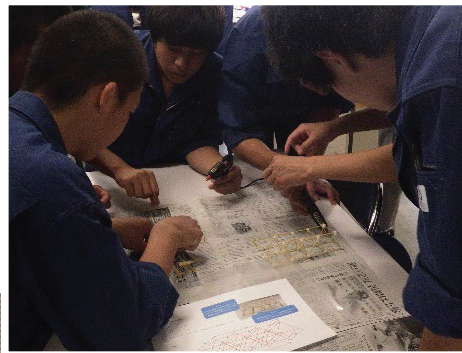


<業務の目的及び概要>

この業務は、国道41号及び国道158号の道路施設(橋梁)について定期点検を実施するとともに、安全及び円滑な交通を確保するために必要となる補修設計を実施した業務です。



自治体職員を対象
とした講習会



▲ 構造実験
現場実習 ▶

高校生を対象
とした勉強会



・現場での私の役割

業務の一環として、地域の自治体職員や高校生を対象に、道路インフラの老朽化の現状や維持・管理に関する講習会・勉強会を開催しました。高校生を対象とした勉強会では、道路インフラの維持・管理の重要性について広く周知するとともに、未来を担う技術者となる高校生たちに土木分野により興味をもってもらえるよう、構造実験を交えた座学や現場実習等を計画しました。

・建設業を選んだ理由

私は、学生のころに自然災害を体験し、道路構造物の計画や設計に関わって災害から生活を守る仕事がしたいと考え、建設コンサルタントの仕事につきました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、地域住民の生活基盤を支えることに繋がり、地域に貢献できるやりがいがある仕事だと思います。興味のあるかたはぜひ一緒に働きましょう。

令和2年度 中部地方整備局管内岐阜北地区道路防災業務

発注者：中部技術事務所、高山国道事務所

受注者：中央復建コンサルタンツ株式会社



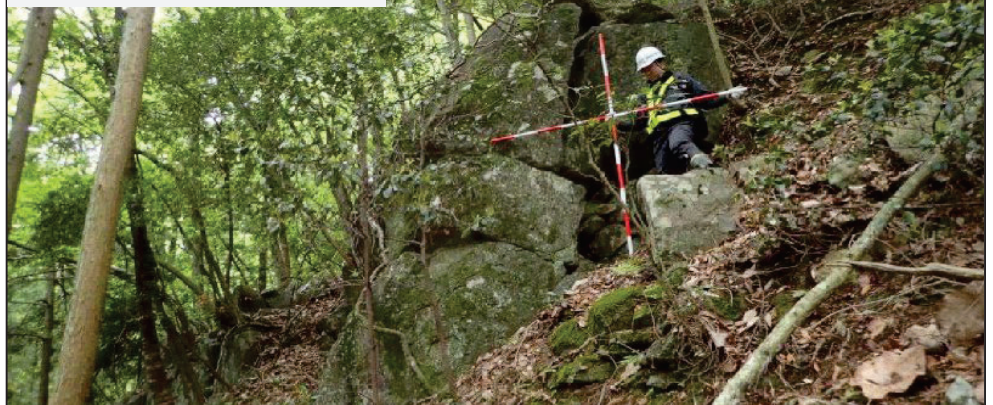
角田 裕一
2013年入社

入社1年目～8年目はトンネルグループに所属し、山岳トンネルの設計を担当しました。入社9年目から地盤・防災グループに異動し、道路防災点検や防災対策設計に携わっています。会社の野球部では主将を務めています。

<業務の目的及び概要>

国道沿いの斜面における落石や土石流などの危険性について、航空レーザー測量データ（LPデータ）を用いた机上検討結果を参考にしながら、実際に現地調査を行い管理レベル（要対策、カルテ対応、対策不要）を判定する業務です。

斜面中の転石の調査



土石流の調査



・業務での私の役割

現地調査では、主担当技術者として複数調査班の進捗管理・安全管理を担いつつ、自らも調査班に加わり斜面中の転石や土石流の調査を行いました。

調査後は社内に戻り、調査結果の取りまとめを行うとともに、発注者への説明資料に用いる図表を作成しました。

・建設業を選んだ理由

私は福島県出身で、2011年東日本大震災の被災状況を目の当たりにしました。大学で地質学を専攻していた私は、震災からの復興事業に携わりたい、土木の力で人々の安全を守りたいと思い、この業界を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

日本は災害の多い国ですが、建設・土木の力で何度も復興し、今の豊かな国が作り上げられています。私たちの子孫が、今と同じような豊かな国で生活することができるよう、業界全体で力をあわせて頑張っていきましょう！



石神 直哉
2019年入社

大学の土木学科を卒業後、建設コンサルタントの株式会社ユニオン 高山営業所に配属されました。入社後は、官庁発注の公共事業に携わっており、道路防災点検、道路詳細設計、貯水池水質調査など、様々な業務を経験しました。



ドローンを用いた航空写真

<工事(業務)の目的及び概要>

豪雨時に水路が溢水し、浸水被害のあった箇所の増水原因を推定する調査及び資料作成を行いました。



水路調査写真

・現場での私の役割

私はドローンを用いた航空写真の撮影や現地排水施設調査（寸法・構造・勾配等）を行い、協議資料や対策工の計画に携わりました。

・建設業を選んだ理由

高校生の時に、建築学科か土木学科に入学するか迷い、大学教授から「建築業は家やビルなどを建てること、建物から一步外に出れば、道路、電気設備、上下水道、トンネル、橋梁、河川などは全て土木の分野です。」と聞き、仕事の幅広さに魅力を感じて、建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

近年は自然災害も頻発しており、災害に対して迅速に対応し、不自由なく生活できるのは、建設業に携わる人たちの頑張りがあるからです。災害復旧するために忙しい時期はありますが、必ず人の役に立つ仕事であると思います。

建設業は、関連業種や専門分野が多様であり、自分のスキルを活かす分野が見つかると思います。幅広い知識と経験を身につけて、一人前の技術者を目指しましょう。

【土木】令和3年度 高山国道管内施設補修工事

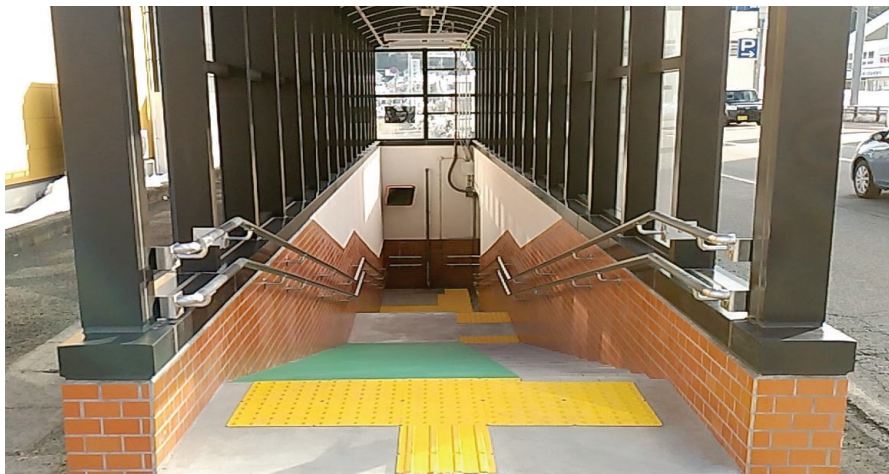


発注者:高山国道事務所 受注者:株式会社 林工務店



小峠 敢太
2020年入社

入社二年目でまだまだ分からないことがほとんどですが日々勉強して早く一人前の現場監督として現場を回せるように頑張ろうと思います



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は高山市にある地下歩道等の施設を補修したりより長寿命化を図る工事です



タイル張りの作業状況

・現場での私の役割

現場では、安全巡視者として危険箇所や事故等がなく作業ができるよう現場環境を整えています。

・建設業を選んだ理由

父や自分の周りの大人が建設業で働いていてその姿がかっこよく見え自分も同じ業種に入って頑張りたいと思い選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、成果や自分の努力が目に見える仕事です。努力が目に見えるとやる気につながります。人とのコミュニケーションも取れて楽しく仕事ができる職種です。

令和3年度 高山国道管内トンネル照明設備工事

発注者:国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
受注者:末永電気株式会社



左：高木 優 (主任技術者)
2010年入社 30歳
右：大江 正悟 (現場代理人)
2014年入社 26歳

<工事の目的及び概要>

この工事は国道41号線の大原山トンネル及び丸草山トンネルの照明設備をLEDに更新する工事です。



入社後は、市町村及び岐阜県発注の工事に従事してきました。その後、国土交通省発注の工事を数件従事した後、2021年7月から本工事に携わっています。



照明器具取付状況



出来形測定

・現場での私の役割

高木優(主任技術者)

現場では品質管理及び出来形管理を行っています。より良い品質を確保するために先輩社員の知恵を借り、質のいい工事を目指しています。

大江正悟(現場代理人)

現場では、工程管理、安全管理及び写真管理を行っています。その中でも現場が無事故無災害で竣工できることを目指し安全管理に力を入れています。

・建設業を選んだ理由

学生時代にインターンシップを通じて、実際に建設現場を訪れた際、電気工事に興味を持ち、建設業を選択しました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

人々の生活を支える建設業は、地道に作業することが大半ですが、苦労や努力をした分の達成感と満足感は何事にも代え難く、やりがいや喜びを感じることができます。また人の役に立っている実感を肌で感じる事ができる魅力的な仕事です。共に建設業を盛り上げていきましょう。